

〔科目名〕 マネジメント論 I	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 基幹科目
〔担当者〕 中川 宗人 NAKAGAWA Muneto	〔オフィス・アワー〕 時間: 授業内で掲示する 場所: 505 研究室	〔授業の方法〕 講義
〔科目の概要〕 マネジメントとは「特定の目的の達成に向けての他者との活動の調整と指導」と言えます。今日マネジメントは私たちの生活のあらゆる領域に存在しており、そのメカニズムを学問的に理解することは重要な課題です。 この授業では、マネジメントを学問的に理解するための入門として、マネジメントに関する基礎的な概念・理論と、現代の企業マネジメントを構成している代表的な機能の特徴を学びます。それを通じて、マネジメントについての基本的な知識を習得し、より専門的なトピックへの関心を深めることを目指します。 なお、授業に関する連絡や資料データの配布、課題の管理は Google クラスルームを使用します。登録方法を初回の授業で説明しますので、履修者は必ず出席し 2 回目までに登録できるようにしておいてください。		
〔授業科目群〕・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 <ul style="list-style-type: none"> 日常生活におけるマネジメントについて学問的に考える視点をもつことで、キャリアを幅広く捉えることができます。 経営史、経営戦略、マーケティング、人事管理、財務、会計など専門分野への関心が養われます。 経営は社会のあり方や歴史とも結びついています。そのため教養科目とも関連づけることができます。 		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 <ul style="list-style-type: none"> 現代企業の基本的な経営機能について説明することができる。 基本的な経営管理学説について、説明することができる。 具体的な経営事象について、自分なりの問題関心をもって考察することができる。 		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 学生からのフィードバックをふまえ声の音量や喋るスピードなど聞き取りやすい講義を心がけています。		
〔教科書〕 とくになし 必要に応じて授業内でスライドや資料のデータを共有する予定です。		
〔指定図書〕		
〔参考書〕		
〔前提科目〕		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 講義法を中心とします。 場合によって、授業中に提示したディスカッションやクエスチョンに対して回答してもらうこともあります。回答の作成に際してはグループワークを課すことがあります。 筆記試験を行います。 コロナウイルス感染症対策によって学事歴に変更があった場合はレポート等に変更する場合があります。		

<p>〔評価の基準及びスケール〕 学生便覧の評価基準に準拠します。 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:50点以上 F:50点未満</p>	
<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 授業で紹介した資料だけでなく、日常的にビジネスに関するニュースや新聞記事や専門雑誌を読む習慣を付けてください。</p>	
<p>〔実務経歴〕 該当なし</p>	
<p>授業スケジュール</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか):授業の進め方と講義全体の概要 内 容:(1)授業の進め方、(2)評価の方法、(3)マネジメント論を学ぶ意義</p> <p>教科書・指定図書</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメント論の歴史① 内 容:(1)近代以前のマネジメント論、(2)工場生産時代までのマネジメント論</p> <p>教科書・指定図書</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメント論の歴史② 内 容:(1)科学的管理論、(2)科学的管理論への批判</p> <p>教科書・指定図書</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメント論の歴史③ 内 容:(1)人間関係論、(2)人間関係論への批判</p> <p>教科書・指定図書</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメント論の歴史④ 内 容:(1)行動科学、組織論の登場、(2)科学的マネジメント論の確立と課題</p> <p>教科書・指定図書</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能① 経営戦略 内 容:(1)経営戦略のはじまり、(2)戦略の展開、(3)戦略の担い手、(4)戦略と組織</p> <p>教科書・指定図書</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能② 組織デザイン 内 容:(1)組織と戦略、(2)組織の要素、(3)組織の変化、(4)組織の類型</p> <p>教科書・指定図書</p>

第8回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能③ 人事管理 内 容:(1)人事管理の意義、(2)人事管理の諸機能、(3)人事管理の課題</p> <p>教科書・指定図書</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能④ マーケティング 内 容:(1)マーケティングのねらい、(2)マーケティングの内実、(3)顧客、(4)調査と戦略</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能⑤ 生産管理 内 容:(1)生産管理の要素、(2)生産システムと戦略、(3)能率と有効性、(4)R&D</p> <p>教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能⑥ ファイナンス 内 容:(1)管理会計、(2)財務会計、(3)会計と企業経営</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能⑥ 知識 内 容:(1)知識の種類、(2)ナレッジ・マネジメント</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能⑦ 文化 内 容:(1)経営における文化の重要性、(2)組織文化、(3)国の文化、(4)グローバル化とダイバーシティ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):マネジメントの機能⑧ 経営者 内 容:(1)経営者のキャリア、(2)経営者の責任、(3)リーダーシップ、(4)変革と危機対応</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):まとめ 内 容:(1)マネジメント論 I のまとめ、(2)現代社会とマネジメント論、(3)試験の解説</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	